

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

○家族構成が変わっている現在、少子化対策として若い世代を桐生市内で働くことが出来る場所を確保すべき。具体的には、企業誘致や空き地・空き家の利用などをするべきでは。

(回答)人口問題対策の大きな課題の一つに働く場所の確保があるのは、ご指摘の通りです。企業誘致や雇用の確保のために、優遇施策や市独自の政策を考えなければならないと思います。市担当課と協議を進めます。

○この回の様な催しを来年もやって欲しい。良いことです。

(回答)評価いただきありがとうございます。議会報告会・意見交換会は、議会定例会後に今後も続けていきます。

○伝建群は、国からの補助があるのですか。あるとしたら伝建群の地区の方だけ減免になるのは問題(不満)があるのでは。

(回答)伝建地区には、家の保存のためにかかる修繕と固定資産の減免措置に補助があります。地区の市民だけに優遇があるのは問題があるとのことですが、伝建地区内の対象物件を有する市民には、改築や修繕の際に、自分の思い通りに出来ないなど多くの制約があります。議会は、まちづくりの中心の一つに伝建を考えており、今後も支援していきます。

○桐生市民が桐生市の良いところを知ってもらい、自負できる市民がもっと増えれば、観光のまち桐生として成り立っていくのではないかと。

(回答)議員は、率先して桐生の良さをPRし、市民の皆様にもっともっと桐生を愛してもらえるまちづくりに邁進します。

○買い物難民が出始まっているようです。

(回答)実態を調査して、周知を含めて市担当課と協議します。

○来年は、バイクの免許を返すつもりですが、買い物が心配です。

(回答)高齢者運転免許証自主返納支援事業として、「運転経歴証明書」を掲示することで、①わたらせ渓谷鐵道では運賃を50%割引、②上毛電気鐵道では運賃を50%割引、③水沼温泉センターでは入館料を50%割引などの優遇施策があります。

○産業開発協会が、分譲したたかのす団地には今も建築協定が残っており、二階建てを計画した場合は、隣接の同意がいる。同意を受けるには、タダで印をもらいづらい。そろそろ廃止できないか。そのことが、若者が他市に出て戻

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

ってこない原因の一つになっている。

(回答)規制と慣例が若い世代の人口流出の一因となっているとのご指摘です。今後議会で議論すると共に、行政全体とも協議します。

○委員会の報告ですが、市議会だよりの議案と結果に違いがあります。再チェックを願います。

(回答)誤りがあるとのこと。ご指摘いただいた部分を確認して修正させていただきます。

○意見交換会のテーマについて、「川内地区の現状と課題について」「人口減少対策について」どちらも桐生市の経済の活性化がないと人口は増えないと思います。企業誘致をして事業・会社を受け入れて、若い人が働く場が多くなれば、人口は増えると思います。川内が云々ではなく、働く場を増やせば若い人たちが集まり、川内の地域の子どもの育てる環境の良さもわかってくるのではと思います。企業誘致は無理なのでしょうか。

(回答)人口減少問題には、多面的な政策が必要です。企業誘致もその一つです。今後、議会で議論すると共に、行政全体とも協議します。

○みどり市との合併を望んでいます。合併することによって、経済が少しでも活性化するのではないか。大間々には古い老舗があるので、桐生とあわせて観光のPRになればと思います。早期に取り組んで欲しいです。

(回答)議会は、合併について一刻も早い実現を望んでいます。

○自治会組織の維持が、高齢化で難しいと思うが今後どの様にするか教えて欲しい。

(回答)自治会は、住民自治の観点からなくてはならない組織です。賜りましたご意見については、市担当課に伝えると共に、議会でも検討します。

○働く場所の確保をして欲しい。職場がない。

(回答)雇用の確保は、人口減少問題・経済成長の観点からも重要な問題です。今後も議会で協議します。

○議会での反対意見、少数意見を載せて欲しい。

(回答)報告書は、議案の説明と委員会での議論を優先に作成しています。反対意見や少数意見を記載すると、賛成意見や他の意見も記載する必要もあります。その両方を記載すると資料も多くなり、報告の時間も多くなければなりません。

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

せん。議会は、なるべく多くの参加者からご意見をいただきたいと考えていますので、このような時間配分となっています。ですので、賜りましたご意見は、今のところ実現することは難しいと考えます。

○迂回道路の開設依頼

5の3町会、中島地区、白滝橋から関根橋の間、道路が狭く拡幅が困難のため、迂回道路をつくっていただきたい。地主はほぼ賛成しています。回答をお願いいたします。道路をつくり休耕田を活用していただきたい。

(回答)このような件につきましては、川内町16区の土木懇談会の課題に出して対応して頂きたいと考えます。また、その旨市担当課にも伝えます。

○今回の報告は評価します。出来ればもう少し地区を小さく割って、一般の市民にわかりやすく桐生市の情勢を説明して欲しい。

(回答)評価をいただきありがとうございます。なるべく多くのご意見を伺える様に、運営方法について今後の実行委員会などで協議します。

○議会報告資料について、わかりやすく記載されていますが、

(1)市長提出議案第76号 桐生市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例等を詳しく記載して欲しい

(回答)今回の上程は、国に準じ随時退職手当を下げていく条例です。資料の添付に対しては、今後検討していきたいと思えます。

(2)反対した議員も出席しているので理由を話していただけませんか

(回答)反対した議員の理由は以前からもご指摘がありました。委員長の報告で反対の理由は行っておりますので、御理解をいただければと思えます。

○7回目の議会報告会とのことですが、初めて参加しました。よくわかりとても良いことだと思えました。

今まで市議会だよりをサーと読んでいたのですが今後しっかり読みたいと思った。

意見交換会でいろんな話が聞け、桐生市のことが何も知らなかったことがわかった。

(回答)これからも皆様が参加しやすい、意見が出しやすい報告会を目指します。

○市営県営の住宅を一人暮らしの人でも利用できるようにしていただきたい

(回答)市担当課に伝えます。

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

○桐生市の街灯をLED電球にする考えはないのか？

(回答)桐生市でも平成25年から随時行っていく計画があります。多くの場所が対象となるので、予算の確保が難しい問題の一つです。

○観光拠点としての川内地区を考えていただきたい

・桐生市都市計画マスタープランによると、長期計画で新規路線(川内～相生区間)の整備とあり、構想段階で、外環状道路として位置づけられている

・相老駅を基点とした川内地区へのアクセスで、観光拠点となる文化財・歴史的資源の有効活用

(遺跡)千網谷戸→国の重要文化財：土製瓦飾、童子原、三島台、新屋敷

(伝統芸能)白瀧神社太々神楽

(文化遺産)のこぎり屋根を残す、織物工場

・桐生新町：重要伝統的建造物群保存地区とリンクさせた方法を考える

(回答)観光施策は点在する多くの文化財、芸能資産等を面としてとらえ、回遊させる施策をとるべきと考えます。ご指摘有り難うございました。

○イノシシ、サル等の害獣に対する抜本的な対策がとられないと、住民の農業意欲は失われるばかりであると思う。農業地域にとっては深刻な問題です。なにかよい対策はないでしょうか？解決策は？私は鳥獣保護法に対する規制緩和を行い、住民個々で退治する環境づくりを早急にとるべきだと思います。

(回答)有害鳥獣対策は市としても喫緊の課題であり予算も年々増やし対策を行っておりますが、今後は県単位など広域的見地に立つて行うことも必要と考えます。

○市議会の活動に対しては市議会だよりにて把握していますが、今回報告会に参加し、報告を受けましたが、報告内容、説明等が国会質疑よりも歯切れ良く、今後に大いに期待が持てました。

いじめによる生徒の自殺が相変わらず発生しております。新里の件は訴訟が続いておりますが、市議会として深く、教育委員会にタッチして欲しい。(桐生市が全国に先駆けて対策案を提示すべき)

人口減対策を市として検討する動きが出てきましたが、今までは高速道路に遠いから企業が出て行ってしまうと言われておりましたが、今は20分もあれば高速に乗れる位置にあるのであまり関係なく、市としての「魅力」対策が必要だと思います。

(回答)貴重なご意見有り難うございます。今後も議会一丸となって努力をしていきます。いじめは決して許されるものではありません。教育委員会にも様々

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

な忠告や指摘はしてきておりますが、このようなことが起きない様議会としても注視していきます。桐生市は先人が残してくれた歴史や伝統文化が息づくまちです。そのよさを広く内外に発信していくことは今後も大切な事と考えます。

○なるべく多くの市民に対して市議会の内容、特に政策、行政のことを報告し、聞いてもらうことは非常に良い、大切なことと思う。何よりも、市・議会・市民の一体感が今後の桐生市にとって最も必要なこととなると思うので。

人口減少の問題は難しい。やはり市内に基幹産業といえるものが育つのが最も効果があると思っているが、複数産業でも、小規模でも何でも、今は暗中模索、行動が活性につながると思う。

(回答)今は行政主体の事業展開から、広く、市民・企業・団体・地域が一体となってまちづくりを進める必要があると考えます。そのことが人口問題の解決の糸口にもなる様に思います。

○育成会関係の役員をしているものです。少子化や各地域の格差により、市内・市内の催し物に支障がでています。みどり市とのさらなる交流があればと思います。ぜひ市政の方からのバックアップをお願いします。

(回答)育成会活動は地区の活動により様々であります。単位育成会活動とは別に市単位での連携・交流をはかるイベントも重要と考えます。

○地震に強いことをアピールしていただきたいと思います

(回答)桐生は確かに災害の少ないまちであると思います。その良さを広くPRしていくことにより、まちの活性化にもつながっていくと思います。

○人口のことの資料がない

(回答)現在議会でも任意の会として人口問題研究会がありますので、報告書ができ次第、お示しできると思います。

○(1)川内は大変環境に恵まれているが、反面イノシシ、クマ、サル等がある面では川内のイメージを悪くしています。今後どうあるべきか？

(2)川内のきれいなまちづくり。具体的には？

(3)高齢福祉について、財政の問題もありますが、ある程度安心感と幸福感を感じさせるものは？

(回答)自然豊かな川内地区は桐生の財産であると思います。文化財や伝統産業の保護・育成も含め、考えていかなければと思います。高齢者福祉は市・県・国とも協調しながら進めなければならないと考えます。

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

○市営団地の空室が目立つが、より良い対処を計られたい。

(回答)市営住宅は建築年度や場所等、人気の度合い(待機人数の待ち状況など)が違ってきます。空きが目立つものには家賃の考慮や建替え改修など検討しなくてはならないと思います。

○救急車は車輛保険入っていますか?危険な仕事であり、必要と考えます。動物被害が多く、農業をやめる人が多い。対策を考え、指導して欲しい。試演会(報告会)継続して欲しい。

(回答)救急車両は当然車両保険に加入しております。有害鳥獣対策は、大切な課題でありますので、充分対策を講じていきたいと考えます。

○議会報告会・意見交換会で自分の知らない意見を聞くことが出来まして、有意義な時間が持てたことがとても良かったです。

(回答)ありがとうございます。今後も継続して行ってまいります。

○短い時間でしたが、身近な場所で意見交換会が行われ良かったと思います。今後も報告会などの機会を多く持ち、続けて欲しいと思います。

(回答)ありがとうございます。今後も継続していく中で、市民に信頼される議会を目指して頑張ります。

○議会報告会はあまり必要ではない。なぜなら議会だよりが各戸配布されるから。

(回答)議会報告会の開催目的は開かれた議会の実現のひとつとして行っています。議会だよりだけではなかなか伝えきれない部分もあるので、HP・テレビ放映など様々な手段を使って広く市民に公開していく必要があると考えます。

○若い人たちの職場を確保して欲しい。

(回答)人口減少対策の大きな問題ですので、様々な施策を市担当課とも協議をして行きたいと思います。

○桐生市も人口減に伴い、まちに活気がなくなって来ている様に感じます。議員の皆さんに頑張って頂いて活気あるまちになって欲しいと願っています。これからの議会に期待しています。

(回答)桐生市に賑わいが創り出され、活気ある、そして魅力あるまちづくりの実現に向け、議会も積極的に取り組みます。

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

○(1)議会報告会の実施時刻ですが、18:30~というのは少し早い感じがします。仕事をしている者には出席が遅れてしまいます。そういう人はムリに早くこななくて良いという考えもありますが、せめて19時~21時にしていただけたらと思います。21時に終了しても公民館の退館時間の21:30までには間に合うと思います。

(回答)時間帯については実行委員会で検討させていただきます。

(2)みどり市との合併で議会では特に話し合いの場を設けていないそうですが、桐生の議会だけでもせめて合併特別委員会を設置してみてもどうでしょうか。このような委員会を設けることでみどり市の議員さんたちにも合併の必要性を意識させる様になれると思います。

(回答)議会同士での意見交換会は行っています。温度差があるのは事実です。

(3)桐生市内から北関東道の薮塚インターまで約20分ほどかかります。国に働きかけていただき、薮塚インターまで10分位で行けるアクセス道路(直通道路)を建設していただきたいです。

(回答)アクセス道については、現在でも市・県・国で協議をしています。実現に向けて取り組んで行きます。

(4)おりひめバスはいつも空気を運んでいる様な感じがします。このような赤字バスは廃止にして市内の隅々まで行き届く乗り合いタクシーを導入してみてもと思います。需要はあると思います。

(回答)新里ではデマンドタクシーの導入が決まり、黒保根でもH25は実証実験を行います。おりひめバスについては、路線の見直しを含め、議会でも交通対策特別委員会の中で常に協議を行っています。

(5)群馬県もそうですが桐生市でもわたらせ渓谷鉄道の経営に多大なる税金を投入しておりますがこの財政難の時代に特定の企業に税金を投入するのはいかなものかと思います。あまりにも赤字続きでこれからも多大な税金を投入する様であれば、存廃について議論すべきであると思います。

(回答)公共交通については今後高齢化が進む中でその充実は大切なものと思っています。現在わ鐵再生協議会において、運賃の効率化についても協議をしているところです。

(6)仕事で良く通るのですが、R122の広沢1丁目の交差点の渋滞緩和策を考えていただきたいです。(この要望は公明の周東・山之内の2議員が出してますね)

(回答)国道R122号広沢1丁目交差点改良はその改善に向け要望しています。

(7)アンケートに対する回答で関係部局や当局に伝えるという回答が多すぎますがこれでは積極性が感じられません。もっと積極的に議員さんたちが動くべきです。あとアンケートの回答で「取り組んで行きます。」「協議していきます」という回答も同様に感じられます。

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

(回答)市と議会が話し合いを行って行かなければ解決できない問題が多々あります。協議・検討はそういう意味です。

○早々にみどり市と合併して欲しいです。公約だったのでは？両方に長と議会があると難しいですか。ある程度の大きい市にして欲しいです。

(回答)合併は市長の方針にも明確に打ち出されており、不自然な飛び地の解消は考えなければと思います。議会も現在、みどり市の議員と意見交換を行っています。

○世界中の繊維機械を集め、稼働できる様にする。東京のデザイナーの卵を呼んで、新しい発想で桐生ブランドの製品が出来ればと思います。桐生織物のまち、あと5~10年で繊維のまちではなくなってしまうのではないかと思います。

(回答)桐生は今後も繊維・織物のまちとして桐生にしか出来ない付加価値を持った製品の開発が求められており、業界の方々も努力をして頂いております。全面的なバックアップは必要と思います。

○議会報告会の開催について、議員さんたち全員と顔を合わせることが出来、良かったと思います。意見についてもていねいに答えて頂き、有り難うございました。今後も機会がありましたら、参加させて頂きたいと思っています。

(回答)ありがとうございます。今後も皆様と共に築き上げる報告会を目指し、努力をしていきます。

○桐ヶ丘動物園・遊園地を有料(安価)にした方が良い。動物のえさ代や園の設備・職員の給料。財政(市)につながると思う。

(回答)動物園の有料化は過去にも議会で議論されております。今後も動物園のあるべき姿を検討する中で考えていきます。

○議会報告会よりも意見交換の時間を増やして欲しい。

(回答)意見交換会をまちづくり懇談会へと発展的継承していく話もあるので報告会とは別にすることも考えています。

○防犯灯の省エネ化を推進して欲しい。県内他市(前橋市)も進んでいる。

(回答)防犯灯のLED化はH25年度から桐生市でもESCO事業を活用し、行っていくことが決定しました。

○他の市は色々な施設の入場料を取っています。私の子供たちが他県から来

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

て、あれだけの動物園が無料とはありえないと言っていました。私も思います。桐生市も人口も減り、工場も減り、税金の入ってくるところがありません。たとえ100円でも取って動物の食事の「えさ」のために使ったらと近所の人たちといつも話しています。あれだけの動物のいるところはあまりありません。ぜひ昔からと言わず、時代のニーズにあった様に向けた方が良いと思います。たまに動物園・遊園地へ行くと他県からの子供会のバスが来ています。ぜひ議員さんが働きかけ、安い料金でも取って運営してもらいたいと思っています。

(回答)動物園が無料なことにより、多くの人を訪れて頂けるメリットはありますが、有料化に対する方法については、議会の中でもあります。今後も協議を進めて行きます。

○工場誘致、若い人が働く職場の確保。高速道路接続道路設備の必要化。

(回答)そのことは今後の人口問題にも大きく関わる事なので最重点課題としてとらえ、取り組みます。

○皆さんの活躍を期待しています。頑張ってください。

(回答)ありがとうございます。

○会議体が大きすぎる。もっと小さいうつわで多数回行ってもらえないか。現状では大きな声の人しか発言できない。

(回答)現状では議員全員で行う報告会に意義があるとして行っています。今後もその方向に代わりはありませんが、運営については検討する必要があると思います。

○私、年金で暮らしていますが、年々介護保険が上がるので心配しています。収入が無いのに上がる一方で。

(回答)国全体が高齢を支える生産年齢人口が減ってきています。将来への財政負担が危惧される問題ですが、広域的な組織の中で取り組めば保険料も減少されると考えます。

○川内の奥はいまだに上水道が入っていないのをご存じですか？堂場の鴨押橋より上流は入っていない。(みどり市小平地区には簡易水道が入っている)

奥に砂防ダムを作っていますが、少額でもそちらに回してもらえれば。

(回答)国の緊急対策事業でH25年度は川内、相生地区でも整備計画が随時行われると考えます。

○現在は高齢化社会ではなく、超高齢社会です。7%きざみの高齢化率の勉

第7回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

強をしてから人口対策を考えること。

当局→担当課の名称を記す方が良い。

(回答)ご指摘ありがとうございます。充分注意をして今後は行ってまいります。

○道路の逃げ道の確保。川内は両側を山に囲まれていて一本道が多いため、事故が起こると2~3時間交通ストップしてしまう。本道がストップしても救急車両が通れる道が欲しい。

(回答)道路の新設・改良は地域住民の利便性を考慮する上でも大切な事です。実行委員会で協議します。

○地域の声を取り上げることが市政の目的と桐生市活性化につながる意味を思えば議会報告共々頑張ってください。

(回答)ありがとうございます。今後も市政の発展と市民福祉の向上のため働きます。